DVD SPEAKER SYSTEM FOR iPod

XW-NAV1-K/L

インターネットによるお客様登録のお願い

http://pioneer.jp/support/

このたびは、パイオニア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。弊社では、お買い上げいただいたお客様に「お客様登録」をお願いしています。上記アドレスからご登録いただくと、ご使用の製品についての重要なお知らせなどをお届けいたします。なお、上記アドレスは、困ったときのよくある質問や各種お問い合わせ先の案内、カタログや取扱説明書の閲覧など、お客様のお役に立てるサービスの提供を目的としたページです。

取扱説明書

安全上のご注意

● 安全にお使いいただくために、必ずお守りください。
● ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

**この取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。**

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

**△ 記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。**

**⃠ 記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。
図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。**

**● 記号は行動を強制したり指示したりする内容を示しています。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。**

⚠ 警告

異常時の処置

● 万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

● 万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

● 万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

設置

● 電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

● 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

● 放熱をよくするため他の機器、壁等から間隔をとり、またラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
→あおむけや横倒し、逆さまにする。
→押し入れなど、風通しの悪い狭いところに押し込む。
→じゅうたんやふとんの上に置く。
→テーブルクロスなどをかける。

- **着脱式の電源コード（インレットタイプ）が付属している場合のご注意：** 付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用部品です。他の電気製品ではご使用になれません。他の電気製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。また電源コードは本製品に付属のもの以外は使用しないでください。他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱から火災・感電の原因となることがあります。

- 本機の上に火がついたろうそくなどの裸火を置かないでください。火災の原因となります。

使用環境

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

- 風呂場・シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- 表示された電源電圧（交流 100 ボルト 50 Hz/60 Hz）以外の電圧で使用しないでください。火災･感電の原因となります。

- この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（ＤＣ）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

使用方法

- 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

- ぬれた手で（電源）プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

- 本機の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり､加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。

- 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

⚠ 注意

設置

- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

- 電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

- 本機を調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気あるいはほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

- 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

- 本機の上にテレビを置かないでください。放熱や通風が妨げられて、火災や故障の原因となることがあります。（取扱説明書でテレビの設置を認めている機器は除きます。）

- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- 移動させる場合は、電源スイッチを切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから、行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

- 本機の上にテレビやオーディオ機器をのせたまま移動しないでください。倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。重い場合は、持ち運びは２人以上で行ってください。

- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

使用方法

- 音が歪んだ状態で長時間使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因になることがあります。

- 旅行などで長期間ご使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 小さな部品はお子様や幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師にご連絡ください。

注意
この製品は、レーザ製品の安全基準 IEC 60825-1：2007 規格の基で評価されたクラス１レーザ製品です。

クラス１レーザ製品

D58-5-2-2a_A1_Ja

電池

- 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示（プラス（＋）マイナス（－）の向き）に注意し、表示どおりに入れてください。間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 長時間使用しない時は、電池を取り出しておいてください。電池から液が漏れて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液が漏れた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また万一、漏れた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。

- 電池は加熱したり分解したり、火や水の中に入れないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となることがあります。

保守・点検

- ５年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。

- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

本機の使用環境について
本機の使用環境温度範囲は5 ℃～35 ℃、使用環境湿度は85 %以下(通風孔が妨げられていないこと)です。
風通しの悪い所や湿度が高すぎる場所、直射日光(または人工の強い光)の当たる場所に設置しないでください。

D3-4-2-1-7c_A1_Ja

この製品をご使用の際は、製品底面に表示している安全に関する情報をご確認ください。

D3-4-2-2-4_B1_Ja

もくじ

はじめに

接続する

各部のなまえ

iPod/iPhone の音楽や映像を楽しむ

ディスクの音楽や映像を楽しむ

USB メモリーの音楽や映像を楽しむ

FM ラジオを聴く

他機器の音楽を聴く

各種設定

サウンド設定

タイマー機能を使う

再生できるディスク／ファイル

その他

はじめに

付属品を確認する

リモコン × 1

単 3 形乾電池（AA/R6）
（動作確認用）× 2
＊リモコンに内蔵されています

オーディオ / ビデオケーブル × 1

FM 簡易アンテナ × 1

電源コード × 1

保証書

取扱説明書（本書）

リモコンを使う前に

電池を交換するときは

電池は単 3 形乾電池（AA/R6）を使用します。

1 矢印の方向に、裏ブタを開く

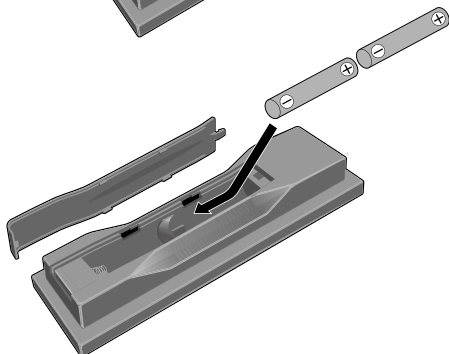
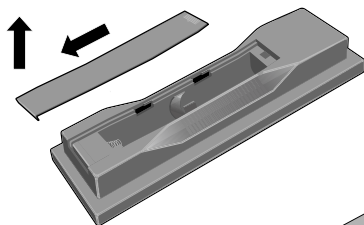
2 ケース内に表記されている極性に合わせて、乾電池を入れる

3 裏ブタを閉める

メモ

- リモコンの操作範囲が極端に狭くなってきたら、電池を交換してください。

警告

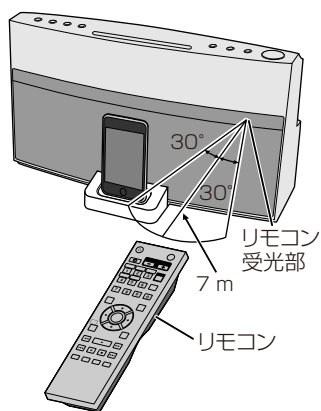
- 電池を直射日光の強いところや、炎天下の車内・ストーブの前などの高温の場所で使用・放置しないでください。電池の液漏れ、発熱、破裂、発火の原因になります。
  また、電池の性能や寿命が低下することがあります。

⚠ 注意

電池を誤って使用すると、液漏れしたり破裂したりする危険性があります。以下の点について特にご注意ください。

- 乾電池のプラス ⊕ とマイナス ⊖ 向きを電池ケースの表示どおりに正しく入れてください。
- 新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池には同じ形状でも電圧の異なるものがあります。種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 長い間（1 か月以上）使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために電池を取り出してください。もし､液漏れを起こしたときは､ケース内についた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。

リモコンの操作範囲

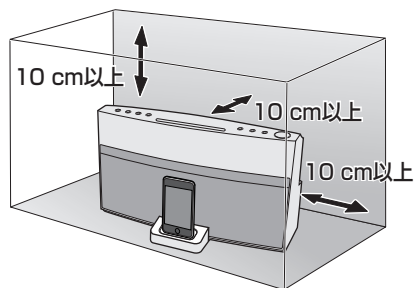
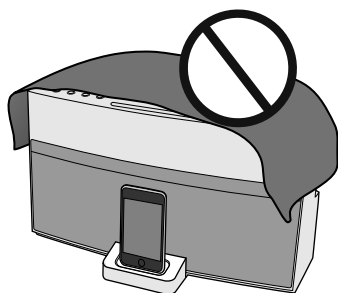
本機をリモコンで操作するときは、右図の範囲内でリモコンを前面のリモコン受光部に向けてください。

- リモコン受光部との間に障害物があったり、受光部との角度が悪いとリモコン操作ができない場合があります。
- 赤外線を出す機器の近くで本機を使用したり、赤外線を利用した他のリモコン装置を使用したりすると、誤動作することがあります。逆に赤外線によってコントロールされる他の機器を使用時にこのリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。
- リモコンの操作可能範囲が極端に狭くなってきたら、電池を交換してください。
- 直射日光や蛍光灯の強い光がリモコン受光部に直接当たると、リモコン操作できないことがあります。そのようなときは、設置場所を変えたり、蛍光灯を離してください。

本機を設置する

本機を設置するときは、必ず平らで安定した面に設置してください。

- 次のような場所には本機を設置しないでください。
  - テレビの上（映像が歪むことがあります）
  - カセットデッキまたは磁気を発する機器の近く (音声に悪影響を与えることがあります）
  - 直接日光のあたる場所
  - 湿気のある場所
  - 水がかかりやすい場所
  - 高温または低温の場所
  - 振動のある場所
  - ホコリやタバコの煙の多い場所
  - 台所など煙が出たり油を使用する場所
- ソファーなどの吸音性がある素材の上に本機を置くと、正しい音質が得られないことがあります。

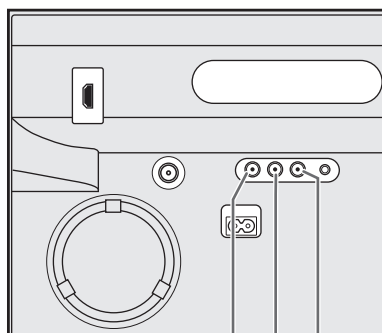
設置について

- 放熱のため、本機の上に物を置いたり、布やシートなどを被せた状態でのご使用は絶対におやめください。異常発熱により故障の原因となる場合があります。
- 本機を設置する場合には、壁から 10 cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して設置してください。ラックなどに入れるときには、本機の天面から 10 cm以上、背面から 10 cm以上、側面から 10 cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

接続する

⚠ 注意

- 機器の接続を行う場合、あるいは変更を行う場合には、必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。 電源コードは最後に接続してください。

オーディオ / ビデオケーブルで接続する

本機の背面

HDMI ケーブルで接続する

本機と HDMI 対応のテレビなどを HDMI ケーブルで接続すると、デジタル映像と音声を 1 本のケーブルで音質を低下がすることなく伝送できます。
接続したあとは、本機の設定を変更してください (26 ページ)。また、HDMI 対応のテレビの取扱説明書などをご覧ください。

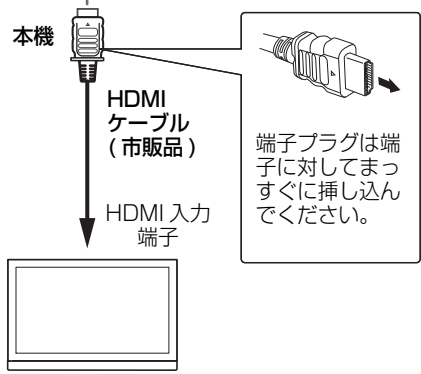
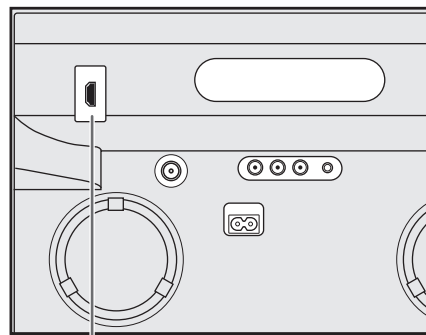
HDMI

HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing, LLC の米国とその他の国における商標または登録商標です。

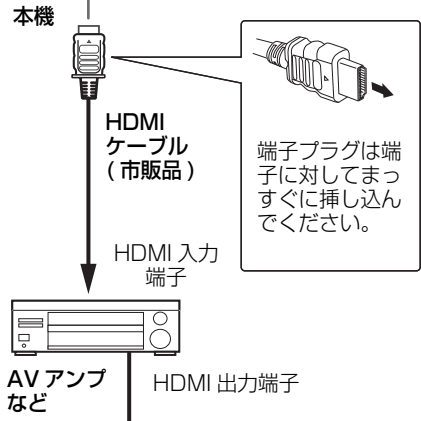
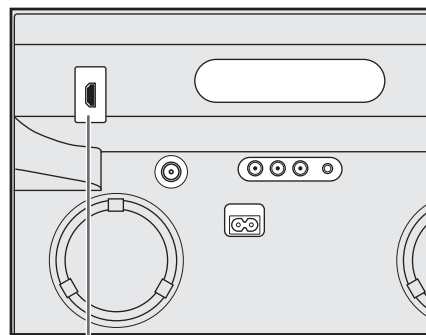
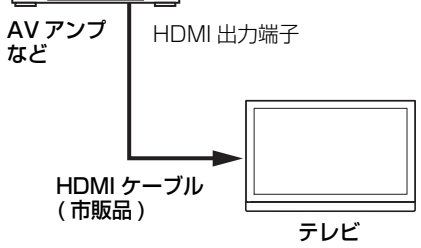
メモ

- iPod の映像と音声、FM ラジオ放送、外部入力 (AUX) の音声は HDMI OUT 端子から出力されません。
- HDMI ケーブルで本機と HDMI 対応の機器がつながれているときは、本体前面にある HDMI インジケーターが赤く点灯します。
- HDMI OUT 端子から出力される信号は手動で変更します。HDMI 画素数を変更してください (26 ページ)。つながれている両方の機器の設定を保存できます。
- 本機は、HDMI 対応の機器に接続してください。DVI 対応の機器に接続すると、正しく動作しないことがあります。

HDMI ケーブルでテレビに接続する

本機の背面

> **メモ**
> - HDMI ケーブルで本機をテレビにつないで、テレビの音声を本機で出力することはできません。テレビの音声を聞くには、ステレオミニプラグ付きケーブルで本機背面の AUX IN 端子と接続してください。

HDMI ケーブルで AV アンプなどに接続する

本機の背面

本機の HDMI OUT 端子から伝送できる音声

- 44.1 kHz ～ 96 kHz、16 bit/20 bit/24 bit の 2 チャンネルリニア PCM 音声（2 チャンネルダウンミックス含む）
- ドルビーデジタル 5.1 チャンネル音声
- DTS 5.1 チャンネル音声
- MPEG 音声

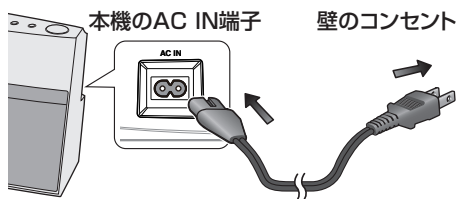
DOLBY
DIGITAL

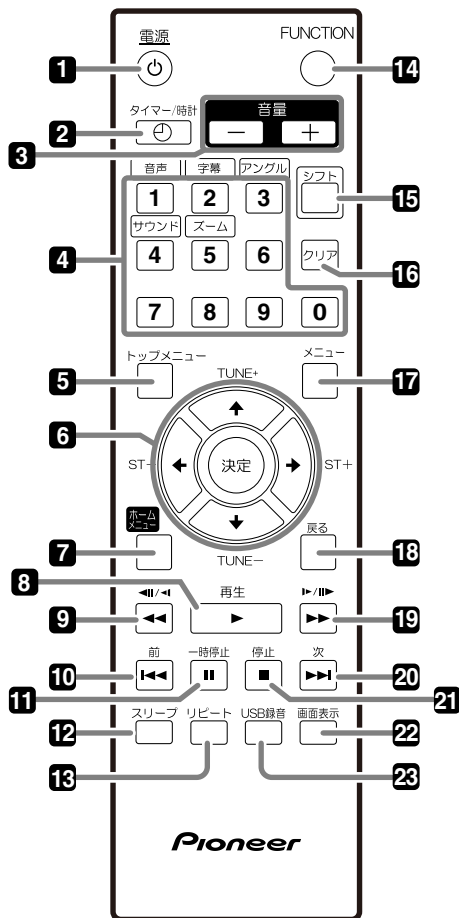
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。 Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

電源コードをつなぐ

電源コードを壁のコンセント（AC 100 V）に接続します。

注意

- 本機背面端子の接続を行うときは、電源をスタンバイにしてから電源コードを抜いて行ってください。
- 旅行などで長期間本機を使用しない場合は、電源コンセントから電源コードを抜いておいてください。電源コードを抜くときには必ず本機の電源をスタンバイにしてから抜いてください。

各部のなまえ

リモコン

1 ⏻ 電源
電源のオン / オフ（スタンバイ）を切り換えます。

2 タイマー / 時計
時計や目覚ましタイマーをセットするときに使用します。（29 ページ）

3 音量 −/+
スピーカー音量を調節します。
（お買い上げ時：10）

4 数字ボタン
数字ボタンで、CD や DVD などチャプターやトラック、ファイルの番号などを入力するときに使用します。FM ラジオを聴いているときは、プリセットしたラジオ局を呼び出すことができます。

音声 *
複数の音声があるディスクやファイルを再生中、音声を切り換えます。iPod/iPhone のファイルを再生中は、このボタンは使用できません。

字幕 *
複数の言語の字幕があるＤＶＤビデオまたは DivX ディスクを再生中、字幕を切り換えます。

アングル *
複数のアングルがあるＤＶＤビデオディスクを再生中、アングルを切り換えます。

サウンド *
バーチャルサラウンド機能のオン / オフを切り換えます。また、高音と低音を調節します。（28 ページ）

ズーム *
DVD や USB 入力を選んでいるときに、再生画像を拡大 / 縮小します。iPod/iPhone の映像出力には使用できません。
*：シフトボタンを押しながら、各ボタンを押してください。

5 トップメニュー
DVD ビデオのメニュー画面をテレビに表示します。

6 ⬆/⬇/⬅/➡

項目を選んだり、設定を変更するときなどに使います。また、カーソルを移動します。iPod/iPhone のメニュー画面では、このボタンは使用できません。

決定

選んだ項目を実行する、または変更した設定を確定するときなどに使います。iPod/iPhone のメニュー画面では、このボタンは使用できません。

ST ＋ / －

FM ラジオを聴いているとき、プリセットしたラジオ局を選択します。（23 ページ）

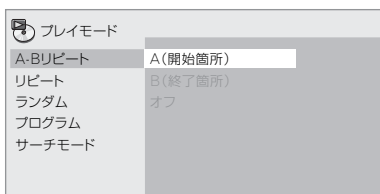
TUNE ＋ / －

FM ラジオを聴いているとき、ボタンを押すたびにラジオの周波数を切り換えます。1 秒以上長押しすると、ラジオ局を受信するまで､自動で周波数を切り換えます。（23 ページ）

7 ホームメニュー

DVD や USB 入力を選んでいるとき、テレビにホームメニューを表示します。他の入力を選んでいるときは、表示されません。

- **音場設定** (25 ページ)
- **画質調整** (26 ページ)
- **プレイモード** (13 ページ)
- **ディスクナビゲーター** (「MENU」14 ページ)
- **初期設定** (26 ページ)
- **CD → USB 録音** (21 ページ)

プレイモード

- **A-B リピート**
  1 つのタイトルまたはトラック内の指定した箇所を繰り返し再生します。
- **リピート**
  タイトル、チャプター、トラックまたはファイルを繰り返し再生します。
- **ランダム**
  タイトル、チャプター、トラックを順不同に再生します。
- **プログラム**
  指定した順番でタイトル、チャプター、トラックまたはファイルを再生します。(20 ページ)
- **サーチモード**
  指定した番号や時間でタイトル、チャプター、トラックを再生します。

再生するディスクやファイルによっては、プレイモードが働かないこともあります。

8 ► 再生

再生を開始します。

9 ◄◄/◄II/◄I

- 再生中は早戻しします。
- 一時停止中はコマ戻しします。（DVD ビデオまたは DVD VR ディスクのみ）
- 一時停止中に押し続けると、ゆっくり戻し再生します。（DVD ビデオまたは DVD VR ディスクのみ）

10 I◄◄ 前

タイトル､チャプター､トラックまたはファイルを頭出しします。２回押すと、１つ前のタイトル、チャプター、トラックまたはファイルを頭出しします。

11 II 一時停止

再生を一時停止します。

12 スリープ

スリープタイマーを設定し、スリープタイマーの時間を選択します。（29 ページ）

13 リピート

タイトル、チャプター、トラックを繰り返し再生します。iPod/iPhone の曲には無効です。

14 FUNCTION

本機の入力モードを切り換えます。ボタンを押すたびに、入力が iPod/iPhone → DVD/CD → USB → FM ラジオ →外部入力 (AUX) の順に切り換わります。

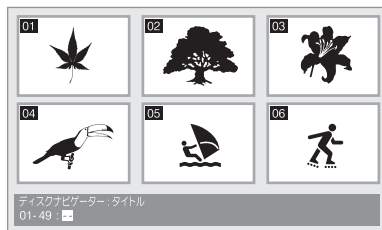
15 シフト

数字ボタンの上の四角で囲まれたボタン（たとえば [音声 1] など）はシフトボタンを押しながら操作します。

詳しくは 12 ページ｢数字ボタン｣の｢音声｣、｢字幕｣、｢アングル｣、｢サウンド｣、｢ズーム｣をご覧ください。

16 クリア
選んだ項目を取り消します。番号の入力を間違えたときなどに使用します。

17 メニュー
テレビにディスクのメニュー画面またはディスクナビゲーター画面が表示されます。
- ディスクナビゲーターからタイトル、チャプター、トラックまたはファイルを選択して再生します。
- iPod/iPhone 入力では、このボタンは使用できません。

例　DVD ビデオディスクナビゲーター

18 戻る
ディスクのメニュー画面またはディスクナビゲーター画面で、1 つ前の画面に戻ります。時刻設定と音質設定を元に戻します。

19 ▶▶/I▶/II▶
- 再生中は早送りします。
- 一時停止中はコマ送りします。(DVD ビデオ、DVD VR、ビデオ CD または DivX ディスクのみ)
- 一時停止中に押し続けると、ゆっくり送り再生します。(DVD ビデオ、DVD VR、ビデオ CD または DivX ディスクのみ)

20 ▶▶I 次
次のタイトル、チャプター、トラックまたはファイルに進みます。

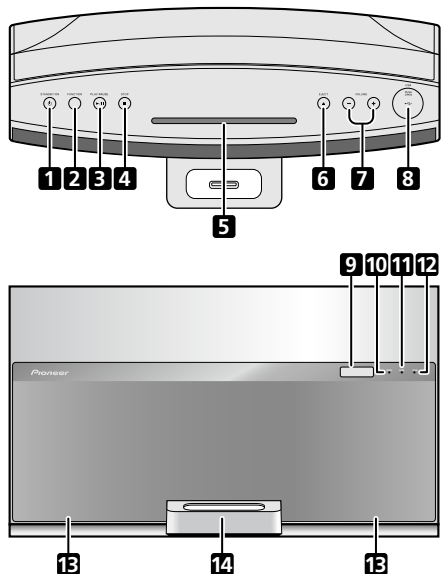
21 ■ 停止
ディスクまたは USB メモリーを再生中に押すと、再生していたこところを記憶し、再生を停止します。▶ **再生**を押すと、記憶したところから再生します（MP3 と WMA ファイルを除く）。

22 画面表示
経過した時間や残りの時間などをテレビに表示します。iPod/iPhone のファイルを再生中は、このボタンは使用できません。

23 USB 録音
CD → USB 録音画面をテレビに表示して録音を開始します。
- すべての曲を、前回設定したビットレートで録音します。
- 一部の曲のみ録音したいときや、ビットレート設定を変更したいときは、ホームメニュー画面で CD → USB 録音を選んで、録音を開始してください。

⚠ 注意
- 製品の仕様により、本体部やリモコン（付属の場合）のスイッチを操作することで表示部がすべて消えた状態となり、電源プラグをコンセントから抜いた状態と変わらなく見える場合がありますが、電源の供給は停止していません。製品を電源から完全に遮断するためには、電源プラグ（遮断装置）をコンセントから抜く必要があります。製品はコンセントの近くで、電源プラグ（遮断装置）に簡単に手が届くように設置してください。電源プラグを長時間差したままにすると、火災の原因となることがあります。

本体

前面 / 上面

1　⏻STANDBY/ON ボタン
電源のオン / オフ（スタンバイ）を切り換えます。

2　FUNCTION
本機の入力を切り換えます。ボタンを押すたびに、入力が iPod/iPhone → DVD/CD → USB → FM ラジオ→外部入力 (AUX) の順に切り換わります。

3　►/❚❚ PLAY/PAUSE（再生 / 一時停止）
再生を開始 / 一時停止します。

4　■ STOP（停止）
ディスクまたは USB メモリーを再生中に押すと、再生していたことところを記憶し、再生を停止します。► **再生**を押すと、記憶したところから再生します（MP3 と WMA ファイルを除く）。

5　ディスク挿入口

6　⏏ EJECT
ディスクを取り出します。

7　音量 －/＋
スピーカー音量を調節します。
（お買い上げ時：10）

8　USB 端子
USB 端子に何も接続されていないときは、USB 端子カバーを取り付けてください。

⚠ 注意

- USB 端子カバーは、お子様や幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師にご連絡ください。

9　ディスプレイ
19 ページの「本体前面のディスプレイの表示について」をご覧ください。

10　TIMER インジケーター
目覚ましタイマーが設定されているときに点灯します。

11　HDMI インジケーター
HDMI 出力端子に接続した機器を認識しているときに点灯します。

12　TUNE インジケーター
FM ラジオ入力を選んでいるときに、FM ラジオ放送を受信すると、点灯します。

13　スピーカー

14　iPod/iPhone コネクター
お手持ちの iPod/iPhone を差し込みます。
（16 ページ）

iPod/iPhone の音楽や映像を楽しむ

お手持ちの iPod/iPhone を本機に接続するだけで、本機で高音質に聴くことができます。また、本機とテレビを接続すれば、iPod/iPhone の映像を楽しめます。本機と接続しているときは、本機のリモコンで再生操作を行うこともできます。テレビを接続するときは、付属のオーディオ / ビデオケーブルを使用してください。iPod/iPhone の映像は本機の HDMI OUT 端子から出力されません。

接続できる iPod/iPhone を確認する

本機は**以下の iPod nano、iPod classic、iPod touch、iPhone の音声および映像**の再生に対応しています。

iPod/iPhone	音声	映像
iPod nano 第 1・2 世代	○	—
iPod nano 第 3・4・5 世代	○	○
iPod classic 2007	○	○
iPod classic 2008	○	○
iPod classic 2009	○	○
iPod touch 第 1 世代	○	○
iPod touch 第 2 世代	○	○
iPod touch 第 2 世代 2009	○	○
iPhone	○	○
iPhone 3G/3GS	○	○

- お使いの iPod/iPhone のモデルを特定する方法については、アップル社のウェブサイトをご確認ください。
- iPod/iPhone は最新のバージョンのソフトウェアでご使用ください。
- iPod/iPhone のソフトウェアのバージョンによっては本機で操作できないことがあります。

メモ

- 上記以外の iPod/iPhone の再生や操作は、保証いたしかねますのであらかじめご了承ください。
- iPod/iPhone のモデルやソフトウェアのバージョンによっては一部機能が制限されます。
- iPod/iPhone の機能および操作については、iPod/iPhone の取扱説明書をご覧ください。
- iPod/iPhone は、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを、個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- 本機と iPod/iPhone を組み合わせてご使用の際､万一 iPod/iPhone のデータに不具合が生じても、データの補償はいたしかねますのであらかじめご了承ください。

iPod/iPhone のソフトウェアのバージョンは、iPod/iPhone を操作して確認できます。

1 iPod/iPhone のトップメニュー画面から「設定」を選ぶ

iPod touch または iPhone をお使いのときは､｢設定｣を選んだ後に｢一般｣を選んでください。

2 「情報」を選ぶ

ソフトウェアのバージョンが表示されます。

- 最新のソフトウェアのバージョンや、ソフトウェアの更新方法については、アップル社のウェブサイトでご確認ください。
- 本機が対応していない iPod/iPhone をご使用の場合は、本機の外部入力に接続して音楽を楽しめます。(24 ページ)

iPod/iPhone をつなぐ

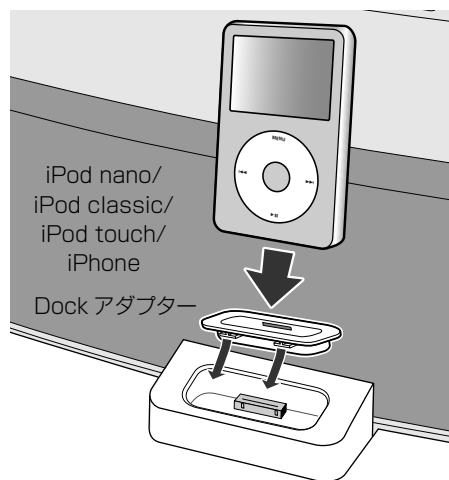
注意

- iPod/iPhone を接続する場合は、必ずお手持ちの iPod/iPhone に付属の Dock アダプター、またはお手持ちの iPod/iPhone に対応した市販の Dock アダプターを使用してください。Dock アダプターを使用せずに iPod/iPhone を接続すると、破損や故障の原因となります。

1　本機上面の iPod/iPhone コネクターに、Dock アダプターを取り付ける

Dock アダプターは前後の向きに注意して、先に手前のツメを iPod/iPhone コネクターのくぼみにはめて装着します。装着するときに、端子に当たらないようにしてください。

- 本機に Dock アダプターは付属しておりません。お手持ちの iPod/iPhone に付属、または市販の Dock アダプターをご用意ください。

2　お手持ちの iPod/iPhone を差し込む

テレビをつなぐ

注意

- テレビの接続を行う場合は、必ず電源をオフ（スタンバイ）にして、電源コードをコンセントから抜いてください。 電源コードは最後に接続してください。

iPod/iPhone の映像をテレビで楽しむ場合は、本機の VIDEO OUT 端子とテレビの映像入力を接続します。接続には付属のオーディオ / ビデオケーブルを使用します。

メモ

- iPod/iPhone を本機に接続すると、iPod/iPhone 本体の TV 出力設定が自動でオンになります。
- 接続中、いくつかの iPod では iPod 本体でビデオ再生の設定を切り換えることができます。

iPod/iPhone を操作する

注意

- 本機に取り付けた iPod/iPhone を直接触って操作する場合は、iPod/iPhone 本体を手で保持しながら操作してください。

1　iPod/iPhone を本機に接続する

本機の電源が入っているときに iPod/iPhone を接続しても、再生は開始されません。

2　FUNCTION ◯ を押して、iPod/iPhone 入力に切り換える

本体前面のディスプレイに iPod が表示されます。

3　再生 ► を押す

- 本機の ►（再生）、II（一時停止）、■（停止）、I◄◄（前）、►►I（次）、◄◄、►► で iPod/iPhone の再生を操作できます。
- iPod/iPhone 内のコンテンツを、アーティストやジャンルなどから探したいときは、iPod/iPhone を直接操作してください。
- リピート再生、シャッフル再生を楽しみたいときは、iPod/iPhone を直接操作してください。
- iPod/iPhone 内の写真をテレビに映し出すときは、iPod/iPhone を直接操作してください。
- iPod/iPhone の操作方法は iPod/iPhone の取扱説明書をご覧ください。

エラー表示について

本体前面のディスプレイに「Err」が表示されたときは、以下の操作を行ってみてください。

原因	対策
正しく接続されていない。	コネクターを一度外し、もう一度確実にコネクターを接続してください。（17 ページ）それでも iPod/iPhone が正常に動作しない場合は、iPod/iPhone をリセットしてください。
本機が対応していない iPod/iPhone が接続されている。	対応した iPod/iPhone かどうか確認してください。（16 ページ）
iPod/iPhone ソフトウェアのバージョンが古い。	iPod/iPhoneのソフトウェアを最新バージョンにアップデートしてください。（16 ページ）

iPod/iPhone が操作できないときは、以下の操作を行ってみてください。

原因	対策
正しく接続されていない。	コネクターを一度外し、もう一度確実にコネクターを接続してください。（17 ページ）
iPod/iPhone がハングアップしている。	iPod/iPhone をリセットして、接続し直してください。

iPod 接続時の便利な機能

- 本機の電源がオフ（スタンバイ）のとき、本機に iPod/iPhone を接続すると、本機の電源がオンになり、iPod/iPhone の再生が開始されます。
- 本機に iPod/iPhone を接続すると、iPod/iPhone の充電が開始されます。（iPod/iPhone 入力以外のときも有効です。）
- iPod/iPhone が接続されているときに本機の電源をオフ（スタンバイ）にすると、iPod の電源がオフになります。（本機の電源がオフ（スタンバイ）になっても、iPod/iPhone の充電を行います。）

ディスクの音楽や映像を楽しむ

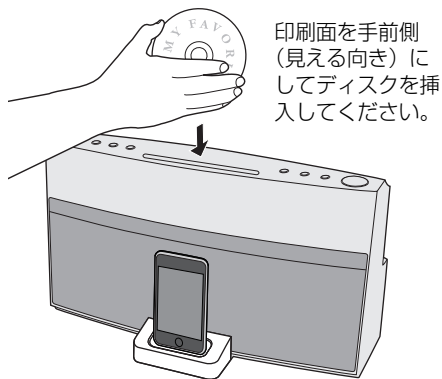
ディスクを再生する

メモ

- 数字ボタン（0 から 9）で番号を入力して、再生したいタイトルやチャプターや、ラック、ファイルなどを選ぶことができます。
- DVD ビデオまたは DivX ディスクを再生するときは、再生する前にテレビの電源を入れて、テレビの入力を切り替えてください。
- 本機の画面に表示される言語は変更することができます。（「画面表示言語」（27 ページ）

1 電源 ⏻ **を押して、電源を入れる**
本機前面のディスプレイに選択されている入力が表示されます。

2 FUNCTION ◯ **を押して、DVD/CD 入力に切り換える**
本体前面のディスプレイの dıSc 点滅表示が ----- に変わるまでしばらくお待ちください。
すでにディスクが入っているときは、EJECT ⏏ を押して、ディスクを取り出してください。

3 **ディスクを挿入する**
図のようにディスクを持ち、ディスク挿入口の中央にディスクを入れ、上からそっと押してください。
自動でディスクが引き込まれ、再生が開始されます。

印刷面を手前側（見える向き）にしてディスクを挿入してください。

メモ

- ディスクが入らない場合は、無理に押し込まずにいったんディスクを抜いて再度入れなおしてください。無理にディスクを押し込むとディスクに傷がついたり、故障の原因になります。
- ディスクの記録面に触れないでください。記録面が汚れている場合、正常に再生できないことがあります。
- 8 cmCD アダプターは使用できません。

本体前面のディスプレイの表示について

本体の前面のディスプレイは、以下のような内容を表示します。

- **電源がオンになるとき（ON）**

- **電源がオフ（スタンバイ）になるとき（OFF）**

- **ディスクを読み込み中（LOAD）**

- **タイトルメニューやメニューを表示中（TITLE）**

- **GUI を表示または操作中（GUI）**

- **ディスクを停止中（STOP）**

- **ディスクが挿入されていないとき**

- - - - -

希望の順番で曲を再生する（プログラム再生）

DVD-Video Video CD CD(R/RW) DivX®
WMA MP3

1 ホーム メニュー を押す
ホームメニューが表示されます。

2 ← / → / ↑ / ↓ を押して「プレイモード」を選んで、決定 を押す
プレイモード画面が表示されます。

3 ↑ / ↓ を押して「プログラム」を選んで、決定 または → を押す

4 ↑ / ↓ を押して「プログラム編集」を選んで、決定 を押す
プログラム編集画面はディスクやファイルによって異なります。

5 ← / → / ↑ / ↓ を押してタイトルやチャプターやトラックやファイルを選んで、決定 を押す

- プログラムを追加するには、追加するプログラムを選んで、次に追加するタイトルまたは、チャプター、トラックを選んで 決定 を押します（プログラムの最後にファイルが追加されます）。
- ひとつ前の画面に戻るには、戻る を押します。ひとつ前の画面に戻ると、プログラムは消去されます。
- プログラムを削除するには、選択中に クリア を押します。

6 再生 ► を押す
再生が始まります。

- 設定が完了しているプログラムを再生するには、プログラム画面から**「再生開始」**を選んで 決定 を押します。
- 再生を元の位置から再開するには、プログラム画面から**「再生停止」**を選んで 決定 を押します。プログラムは保存されています。
- すべてのプログラムを削除するには、プログラム画面から**「再生削除」**を選んで 決定 を押します。

メモ
- プレイモード画面の「リピート」から「プログラム　リピート」を選ぶと、プログラムを繰り返し再生できます。
- プログラムをランダム再生することはできません。（ランダム再生中はプログラム再生できません。）

USB メモリーの音楽や映像を楽しむ

USB メモリーのファイルを再生する

- 本機で USB メモリーを認識しなかったり、ファイルを再生しなかったり、電源が供給されなかったりすることがあります。詳しくは 35 ページをご覧ください。
- USB メモリーに保存されたすべてのファイルを再生できなかったり、USB メモリーに電源が供給されないことがあります。また、本機と USB メモリーを組み合わせてご使用の際、万一 USB メモリーのデータに不具合が生じてもデータの補償はいたしかねますのであらかじめご了承ください。

1 電源 ⏻ **を押して、電源を入れる**

本機前面のディスプレイに選択されている入力が表示されます。

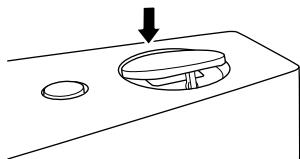
2 FUNCTION ◯ **を押して、USB 入力に切り換える**

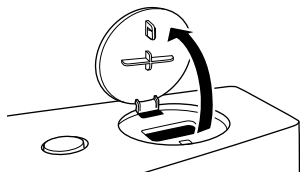
DVD/CD 入力以外から USB 入力に切り換えると、入力切換が完了するまでに時間がかかります。入力切換完了まで本体前面のディスプレイに USb が点滅表示され、入力切換完了後点灯します。

3 USB メモリーを接続する

テレビにディスクナビゲーターが自動で表示されます。

USB 端子に USB メモリーを接続するときは、USB 端子カバーを以下の手順で外してください。

1 図のように、USB 端子カバーの背面側を上から押す

2 USB 端子カバーを抜く

⚠ 注意

- USB 端子カバーは、お子様や幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師にご連絡ください。

4 **を押してファイルを選んで、** 決定 **を押す**

- 再生 ► を押すと、自動で USB メモリーの曲を再生します。

メモ

- USB メモリーは、本機の電源をオフ（スタンバイ）にしてから取り外してください。

音楽 CD の曲を USB メモリーに録音する

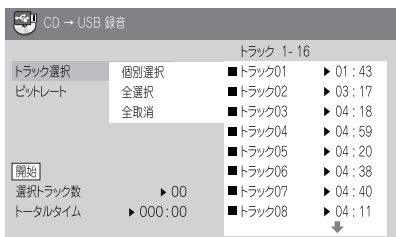
- 本機に挿入されている音楽 CD の曲を USB 端子に接続された USB メモリーに録音できます。他の音声を録音することはできません。
- 音楽 CD の曲を USB メモリーに録音できないこともあります。詳しくは 35 ページをご覧ください。

すべての曲を録音する

1 音楽 CD を本機に挿入する

- DVD/CD 入力に自動で切り換わり、CD の再生が開始されます。
- 停止 ■ を押して再生を停止してください。再生中は録音を開始できません。

2 USB録音 **を押す**

録音が開始され、CD → USB 録音画面が表示されます。

録音が開始されると、本体前面のディスプレイカウンタが進みます。
録音中、音楽は再生されません。

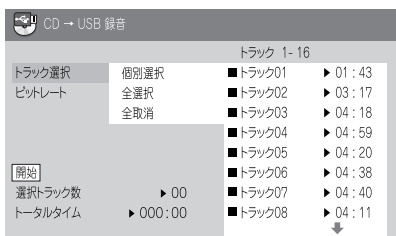
選択した曲を録音する

1 音楽 CD を本機に挿入する

- DVD/CD 入力に自動で切り換わり、CD の再生が開始されます。
- 停止 ■ を押して再生を停止してください。再生中は録音を開始できません。

2 ホームメニュー **を押す**

ホームメニュー画面が表示されます。

3 **を押して「CD → USB 録音」を選んで、決定 を押す**

4 **を押して「トラック選択」→「個別選択」を選んで、決定 を押す**

個別選択：一度に 1 つの曲を選びます。
全選択：一度にすべての曲を選びます。
全取消：選択したすべての曲を解除します。

5 **を押して録音する曲を選んで、決定 を押す**

6 **を押して「ビットレート」(転送速度) を選んで、決定 を押す**

「128kbps」または「192kbps」、「320kbps」から選びます。

7 **を押して「開始」を選んで、決定 を押す**

録音が開始されます。

> **メモ**
> - 録音が開始されないときは、テレビで本機の設定を確認してください。
> - 音声は MP3 フォーマットに変換されます。
> - 音楽 CD が停止しているときのみ、「USB 録音」を選択できます。
> - 録音を完了すると、USB メモリーに「PIONEER」という名前のフォルダが自動で作られます。

希望の順番で USB の曲を再生する（プログラム再生）

本機は USB メモリーの曲を繰り返し再生することができます。詳細は「希望の順番で曲を再生する (プログラム再生)」(20 ページ) をご覧ください。

FM ラジオを聴く

FM アンテナを接続する

FM アンテナソケットに、FM 簡易アンテナのプラグをつないでください。

メモ
- 本機は、FM ラジオの音声を HDMI OUT 端子から出力できません。

放送局を受信する

本機はお気に入りの放送局を記録することができるので、FM ラジオを聴くたびに手動で周波数を調整する必要はありません。

1 FUNCTION を押して、FM ラジオ入力に切り換える
本体前面のディスプレイに現在の周波数がが表示されます。（例：87:50）

2 聞きたい放送局に周波数を合わせる
FM 放送を受信しているときは、TUNE インジケーターが点灯します。

自動で選局する — TUNE+ または TUNE− を 3 秒間押し続けて、指を離します。
周波数が自動的に変化して、放送局を受信すると自動的に止まります。
この操作を繰り返して、他の放送局を探します。
手動で選局する — TUNE+ または TUNE− を 1 回ずつ押します。周波数が 1 ステップずつ変化します。

放送局を記憶させる

本機に放送局を 9 個まで記憶させることができ、毎回手動で選局することなく、簡単にお気に入りの放送局を呼び出すことができます。

手動で受信して放送局を記憶させる

1 FUNCTION を押して、FM ラジオ入力に切り換える
本体前面のディスプレイに現在の周波数がが表示されます。

2 聞きたい放送局に周波数を合わせる

3 数字ボタン（1 ～ 9）を 3 秒間押し続ける
選択した数字ボタンに周波数がプリセットされます。前に保存されていた周波数は上書き保存されます。

自動で受信して放送局を記憶させる

1 ST+ を 3 秒間押し続ける
受信した放送局の周波数が、数字の若いボタンから順番にプリセットされます。
FM 放送の周波数を一巡するか、9 個の放送局をプリセットすると、自動で終了します。

記憶させた放送局を呼び出す

1 FUNCTION を押して、FM ラジオ入力に切り換える
本体前面のディスプレイに現在の周波数がが表示されます。

2 放送局が記憶されている数字ボタン（1 ～ 9）を押す

- 数字ボタンの順番に呼び出すには、ST− / ST+ を押します。

他機器の音楽を聴く

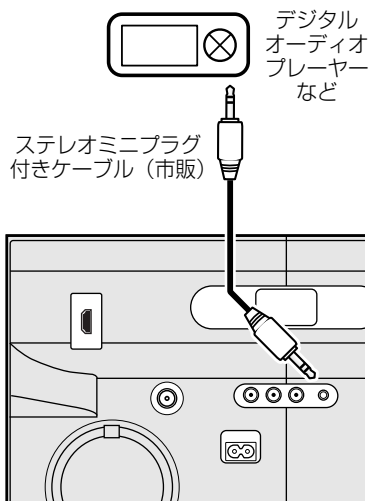
注意

- 他機器の接続を行う場合には、必ず電源をスタンバイにして、電源コードをコンセントから抜いてください。電源コードは最後に接続してください。

メモ

- 外部機器のヘッドホン端子と接続しているときは、外部機器の音量調節によって本機のスピーカーから聞こえる音量が変わります。本機のボリュームを下げても音が歪む場合は、外部機器の音量を調節してください。

他機器を接続する

デジタルオーディオプレーヤーなどの音声を本機で聴くことができます。
本機背面の AUX IN 端子と接続機器のアナログ出力端子（またはヘッドホン出力端子）を、市販のステレオミニプラグ付きケーブルで接続します。

メモ

- 本機の iPod/iPhone コネクターの接続（12 ページ）に対応していない iPod/iPhone をお持ちの場合は、上記の方法で iPod/iPhone を接続して音楽を楽しむことができます。

他機器の音楽を本機で聴く

- **FUNCTION ◯ を押して、外部入力（AUX）に切り換える**

本体前面のディスプレイに A In が表示されます。
音声は HDMI 端子からは出力されません。

各種設定

太字はお買い上げ時の設定です。

> **メモ**
> - 下記はディスクと USB メモリーのコンテンツの設定です。iPod/iPhone または FM ラジオ、外部入力（AUX）には無効です。
> - USB モードでは、ホームメニューの「音場設定」と「プレイモード」のみ変更できます。

音場設定

- USB モードでは、ホームメニューの「音場設定」と「プレイモード」のみ変更できます。

設定	説明
サウンドレトリバー（大 / 小 / **オフ**）	• WMA と MP3 の圧縮音声を再生するときに効果的です。音声を DSP 処理によって補い、音の密度感、抑揚感を向上させて再生します。「.wma」と「.mp3」の拡張子のあるファイルにのみ有効です。 • ファイルよって効果は変わります。いくつかの設定を試して、もっとも効果のある設定にしてください。
イコライザー（**オフ** / ロック / ポップス / ライブ / ダンス / テクノ / クラシック / ソフト）	聞く音楽のジャンルに合わせて選んでください。
オーディオ DRC（大 / 中 / 小 / **オフ**）	• 大すぎる音声や小さすぎる音量の音声を自然に調整して聴きやすくします。深夜に映画を見るときなどに設定を変更してください。 • この設定はドルビーデジタルの音声にのみ効果があります。 • テレビの音量によって効果が変わります。いくつかの設定を試して、もっとも効果のある設定にしてください。
ダイアローグ（大 / 中 / 小 / **オフ**）	セリフの音が小さかったり、聞き取りにくい場合は、設定を変更してください。この設定はマルチチャンネル音声にのみ効果があります。

サウンドレトリバーについて

圧縮音声は圧縮処理される過程で、削除されてしまう部分があります。サウンドレトリバー機能は、削除された部分を補い、音の密度感や抑揚感を向上させて再生します。

メモ
- 下記はディスクとUSBメモリーのコンテンツの設定です。iPod/iPhoneまたはFMラジオ、外部入力(AUX)には無効です。
- USBモードでは、ホームメニューの「音場設定」と「プレイモード」のみ変更できます。

画質調整

設定	説明
シャープネス (ファイン / **標準** / ソフト)	画像の鮮明度を調整します。
ブライトネス※ (－20～＋20)	画面の明るさを調整します。
コントラスト※ (－16～＋16)	最も明るい部分と最も暗い部分との明るさの比率を調整します。
ガンマ※ (－3～＋3)	画像の暗い部分の見えかたを強調します。
色あい※ (緑9～赤9)	緑色と赤色のバランスを調整します。
色の濃さ※ (－9～＋9)	色の濃さを調整します。色のりの多いアニメなどで効果があります。

※：お買い上げ時は**0**に設定されています。

初期設定

- 本機の詳細な設定はここで変更します。
- 再生中は初期設定を選択できません。ディスクを停止してから行ってください。

デジタル音声出力

設定	説明
HDMI出力	接続されているHDMI対応機器に合わせて、本機のHDMI出力端子から出力する信号の種類を選んでください(LPCM(2CH) / **自動** / オフ)。

映像出力

設定	説明
テレビ画面	接続されているテレビに合わせて、本機のHDMI出力端子から出力する画像フォーマットを選んでください(**4:3(レターボックス)**/4:3(パンスキャン)/16:9(ワイド)/16:9(シュリンク))。
HDMI画素数	本機のHDMI出力端子から出力するビデオ信号の解像度を選んでください(720x480i/**720x480p**/1280x720p/1920x1080i/1920x1080p)。設定を変更した後に映像が正しく映らないときは、「720x480p」に戻してください。操作方法は、27ページの「HDMI画素数をお買い上げ時の設定に戻す」をご覧ください。
HDMIカラー	本機のHDMI出力端子から出力するビデオ信号を選んでください(RGBフルレンジ/RGB/**色差**)。

メモ

- 下記はディスクとUSBメモリーのコンテンツの設定です。iPod/iPhoneまたはFMラジオ、外部入力(AUX)には無効です。
- USBモードでは、ホームメニューの「音場設定」と「プレイモード」のみ変更できます。

言語

設定	説明
音声言語	DVDビデオの音声を聴くときの言語を選びます(**日本語**/英語/その他の言語※)。
字幕言語	DVDビデオを視聴するときに表示される字幕の言語を選びます(**日本語**/英語/その他の言語※)。
DVDメニュー言語	本機DVDビデオのメニューを表示するときの言語を選びます(**字幕言語に連動**/日本語/英語/その他の言語※)。
字幕表示	字幕を表示するかしないかを選びます(**オン**/オフ)。

※:「その他の言語」を選んだ場合は、37ページの「言語コード表」を見て操作してください。

表示

設定	説明
画面表示言語	操作表示(再生、停止など)の言語を選びます(**日本語**/English)。
アングル表示	アングルマークをテレビに表示するかしないかを選びます(**オン**/オフ)。
画面表示	操作表示(再生、停止など)を画面に表示するかしないかを選びます(**オン**/オフ)。

オプション

設定	説明
視聴制限	DVDビデオの視聴を制限します(**暗証番号**/レベル変更/国/地域コード)。国/地域コードは、37ページの「言語および国/地域コード表」をご覧ください。
DivX VOD	DivX VODファイルを再生するときに必要な本機の登録コードを表示します。

HDMI画素数をお買い上げ時の設定に戻す

1 STANDBY/ON (⏻) を押して、本機の電源をオフ(スタンバイ)にする

2 VOLUME (−) を押しながら、STANDBY/ON (⏻) を押す

本体上面のボタンを使ってください。電源はオンになります。

すべての設定をお買い上げ時の設定に戻す

1 STANDBY/ON (⏻) を押して、本機の電源をオフ(スタンバイ)にする

2 STOP (■) を押しながら、STANDBY/ON (⏻) を押す

本体上面のボタンを使ってください。電源はオンになります。
お買い上げ時の設定に戻している間、本体前面のディスプレイに 8:88:88 が表示されます。

サウンド設定

バーチャルサラウンドを使う

本機のスピーカーで臨場感のある立体音場を再現できます。

- お買い上げ時の設定：オン

1 シフト を押しながら、サウンド 4 を押してサラウンドを選ぶ

2 ↑ / ↓ を押して、S On または S OFF を選ぶ

新しい設定が 5 秒間表示され、設定が完了します。

S On ：バーチャルサラウンドをオンにします。

S OFF：バーチャルサラウンドをオフにします。

低音 / 高音の音質調整

高音と低音を操作して、本機のスピーカーの音を整えます。

1 シフト を押しながら、サウンド 4 を押して BASS または TREBLE を選ぶ

2 ↑ / ↓ を押して、BASS または TREBLE を調節する

高音、低音とも＋ 5 〜 － 5 の範囲で調整できます。

bS 5：BASS ＋ 5

bS -5：BASS － 5

tb 5：TRBLE ＋ 5

tb -5：TRBLE － 5

新しい設定が 5 秒間表示され、設定が完了します。

メモ

- サウンド調整を行う前に iPod/iPhone や外部機器のイコライザ設定を「オフ」に設定することをお勧めします。サウンド調整の効果が得られなかったり、音がひずむことがあります。

タイマー機能を使う

時計を合わせる

本機の時計を合わせるとタイマーを利用できるようになります。

- お買い上げ時の設定： --:--

1 電源がオンの状態で タイマー/時計 を押す
現在の時間が時刻が表示されます。

2 もう一度 タイマー/時計 を押す
本体前面のディスプレイに AdJ:CL が表示されます。

3 決定 を押す
- 時計が未設定のときは、 --:-- が表示されます

4 ↑ / ↓ を押して、「時」を調節して 決定 を押す

5 ↑ / ↓ を押して、「分」を調節して 決定 を押す
新しい設定が 5 秒間表示され、設定が完了します。

目覚ましタイマーを設定する

1 電源がオンの状態で タイマー/時計 を押す
現在の時刻が表示されます。

2 さらに2回 タイマー/時計 を押す
本体前面のディスプレイに SEt:AL が表示されます。

3 決定 を押す
- 目覚ましタイマーが設定されていないときは、A --:-- が表示されます

4 ↑ / ↓ を押して、「時」を調節して 決定 を押す

5 ↑ / ↓ を押して、「分」を調節して 決定 を押す

目覚ましタイマーのオン / オフを切り換える

1 電源がオンの状態で タイマー/時計 を押す
現在の時間が時刻が表示されます。

2 さらに 3 回 タイマー/時計 を押す
新しい設定が 5 秒間表示されます。

3 ↑ / ↓ を押して、AL On または ALOFF を選ぶ
新しい設定が 5 秒間表示され、設定が完了します。

AL On：目覚ましタイマーをオンにします。

ALOFF：目覚ましタイマーをオフにします。

目覚ましタイマーを使って音楽を再生する

1 目覚ましタイマーをオンにして、再生したい入力モードに切り換える

2 電源 を押して、電源をオフ（スタンバイ）にする

3 設定した時間になると、電源がオンになり、電源をオフ（スタンバイ）にする前の入力モードで再生が開始される

- 目覚ましタイマーで再生を開始した後、本機を操作しないで 60 分が経過すると、自動で本機の電源がオフ（スタンバイ）になります。

メモ

- 目覚ましタイマーで再生を開始するときに iPod/iPhone やディスク、USB メモリーが接続または挿入されていないと、その入力モードで電源がオンになりますが、再生されません。また、ディスクによっては自動で再生されないことがあります。

スリープタイマーを使う

設定した時間が経過すると、自動的に電源がオフになります。音楽を聞きながら眠ったりするときに便利な機能です。

- **設定したい時間が表示されるまで、繰り返し スリープ を押す**

  ボタンを押すたびに以下のようにタイマー時間が変わります。

  5 分→ 15 分→ 30 分→ 60 分→ 90 分 → OFF → …

  新しい設定が 5 秒間表示され、設定が完了します。

メモ

- スリープタイマーを設定中に スリープ を押すと、残り時間が表示されます。
- スリープタイマーの残り時間を表示しているときに スリープ を押すと、スリープタイマーの時間を設定し直せます。

再生できるディスク／ファイル

再生できるディスク

- 本機は NTSC（日本のテレビ方式）に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。

フォーマット	説明
DVD-Video	• 市販の DVD ビデオ • ビデオモードで記録されている DVD-R/-RW/-R DL、および DVD+R /+RW/+R DL
DVD VR	VR モードで記録されている DVD-R/-RW/-R DL
Video CD	ビデオ CD
CD(R/RW)	• 市販の音楽 CD • CD-DA フォーマットで音楽が記録されている CD-R/-RW/-ROM
JPEG	DVD-R/-RW/-R DL、CD-R/-RW/-ROM、および USB 機器に記録されている JPEG ファイル
DivX®	DVD-R/-RW/-R DL、CD-R/-RW/-ROM、および USB 機器に記録されている DivX ビデオファイル
WMA	DVD-R/-RW/-R DL、CD-R/-RW/-ROM、および USB 機器に記録されている WMA ファイル
MP3	DVD-R/-RW/-R DL、CD-R/-RW/-ROM、および USB 機器に記録されている MP3 ファイル
フジカラー CD	
コダックピクチャー CD	

- ファイナライズされていないディスクは再生できません。
- パケットライト方式で記録されたディスクは再生できません。
- 8 cmCD アダプターは使用できません。
- DVD は DVD フォーマットロゴライセンシング（株）の商標です。
- は富士フイルム株式会社の商標です。

メモ

- iPod/iPhone で再生できるファイルについては、iPod/iPhone の取扱説明書でご覧ください。
- マルチセッションのディスクやマルチボーダーレコーディングには対応していません。
- マルチセッション / マルチボーダーレコーディングとは、1 枚のディスクに 2 つ以上のセッションやボーダーを記録する方法です。「セッション」や「ボーダー」は、始まりから終わりまでを含んでいる完成した録音単位です。

再生できないディスク

- DVD オーディオ
- DVD-RAM
- SACD（スーパーオーディオ CD）
- CD-G
- ブルーレイディスク
- HD DVD

リージョンナンバー（地域番号）について

DVD プレーヤーと DVD ビデオには、販売地域ごとにリージョンナンバーが設定されています。

本機に設定されたリージョンナンバーが、再生するディスクのリージョンナンバーに含まれていないときは再生できません。

本機（日本向け）で再生できるリージョンナンバーは「2（2 を含む）」または「ALL」です。

コピーコントロール CD について

当製品は音楽 CD 規格に準拠して設計されています。CD 規格外ディスクの動作保証および性能保証は致しかねます。

DualDisc の再生について

- 「DualDisc」は、片面に DVD 規格準拠の映像やオーディオが、もう片面に CD 再生機での再生を目的としたオーディオがそれぞれ収録されています。
- DVD 面ではないオーディオ面は一般的な CD の物理的規格に準拠していないために、再生できないことがあります。
- 「DualDisc」の DVD の面は再生できます。
- 「DualDisc」の仕様や規格などの詳細に関しましては、ディスクの発売元または販売元にお問い合わせください。

パソコンで作成した DVD ディスクの再生について

- レコーダー、またはパソコンで記録したディスクを再生できないことがあります（原因：ディスクの特性、傷、汚れ、プレーヤーのレンズの汚れ、または結露など）。
- パソコンで記録したディスクは、アプリケーションの設定、および環境によっては再生できないことがあります。正しいフォーマットで記録してください（詳細はアプリケーションの発売元にお問い合わせください）。

再生できるファイル

- ISO9660 レベル 1/ レベル 2 の CD-ROM ファイルシステムおよび拡張フォーマット（Joliet/Romeo）に準拠して記録されたディスクだけ再生できます。
- DRM で保護されているファイルは再生できません。
- DVD-R/-RW/-R DL、CD-R/-RW/-ROM、および USB 機器に記録されている WMV や MPEG-4 AAC の再生は保証いたしかねますのであらかじめご了承ください。

メモ

- DRM（Digital Rights Management）コピープロテクトは著作権保護のための技術で、違法な複製を防止するため録音時に使用した PC などの機器以外での再生を制限する機能です。詳しくは、録音に使用した機器・アプリケーションの取扱説明書やヘルプなどをご覧ください。

動画ファイルの再生について

DivX ファイルの再生について

- DivX は、DivX, Inc. が開発したメディア技術です。DivX のメディアファイルには、画像データが含まれます。

- プレミアムコンテンツを含んだ DivX® video を再生できます。
- DivX® は DivX, Inc. の登録商標であり、DivX, Inc. の使用許諾を得て使用しています。

再生できるファイルの拡張子

「.divx」、「.avi」

- 「.avi」の拡張子が付いたファイルでも DivX® video 信号を含んでいないファイルは再生できません。

画像ファイルの再生について

JPEG ファイルの再生について

- 総ピクセル数が 3072 × 2048 ピクセル以下のベースライン JPEG および Exif2.2※に準拠している JPEG の再生に対応しています。
  ※デジタルスチルカメラ用画像ファイルフォーマット規格（Exif）Ver2.2、JEIDA-49-1998（社）電子情報技術産業協会 JEITA

再生できるファイルの拡張子

「.jpg」、「.jpeg」

音声ファイルの再生について

- 可変ビットレート（VBR: Variable Bit Rate）およびロスレスエンコーディング（loss-less encoding）には対応していません。

Windows Media Audio（WMA）ファイルの再生について

- 米国 Microsoft Corporation によって開発された音声圧縮技術です。
- Windows Media Player Ver.7、7.1、Windows Media Player for WindowsXP、または Windows Media Player 9Series を使ってエンコードできます。
- 米国 Microsoft Corporation の認証を受けたアプリケーションを使ってエンコードしてください。認証されていないアプリケーションを使うと正しく動作しないことがあります。
- サンプリング周波数 32 kHz、44.1 kHz、または 48 kHz で記録されているファイルに対応しています。
- ビットレートの上限は 192 kbps までです。

MP3（MPEG-1 Audio Layer-3）ファイルの再生について

- サンプリング周波数 32 kHz、44.1 kHz、または 48 kHz で記録されているファイルに対応しています。
- 128 kbps 以上の記録ビットレートをお勧めします。

再生できるファイルの拡張子

「wma」、「.mp3」

その他

iPod/iPhone について

「Made for iPod」とは、iPod専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。

「Works with iPhone」とは、iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。

アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。

iPodは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらチェックしてみてください。ちょっとした操作ミスが故障と思われがちです。また、本機以外の原因も考えられます。ご使用の他の機器および同時に使用している電気機器もあわせてお調べください。以下の項目に従って再度点検されても直らないときは、お買い求めの販売店またはお近くのサービスステーションにお問い合わせください。

- 静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しないことがあります。このようなときは、電源コードを一度抜いて再び差し込むことで正常動作になる場合があります。これで解決しないときは、お買い求めの販売店または最寄りのサービスステーションにご相談ください。

症状	原因 / 対策	参照ページ
設定が消えてしまった。	本体の ⏻ STANDBY/ON ボタンまたはリモコンの ⏻ 電源ボタンを押して、本体表示窓の「- OFF -」表示が消えてから電源コードを抜いてください。	11、38
DVD、CD、MP3、WMA、iPod/iPhone、FM ラジオ、外部入力（AUX）で音量差を感じる。	入力機器や記録方式の違いにより音量差を感じることがあります。	—
リモコンで操作できない。	• 本機から離れた場所で操作していませんか。リモコン受光部との距離が 7 m の範囲で操作してください。 • リモコン受光部に直射日光や蛍光灯などの強い光が当たっていませんか。リモコン受光部に直射日光や蛍光灯などの強い光が当たると、リモコンの信号を受けにくくなることがあります。	7
リモコン操作ができない。	リモコンの電池がなくなっていませんか？新しい電池に換えてください。	6

※：見通し通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

症状	原因 / 対策	参照ページ
• ディスクが再生できない。 • ディスク自動で出てきてしまう。	• ディスクに傷がついていませんか。傷がついているディスクは再生できないことがあります。 • ディスクが汚れていませんか。ディスクをクリーニングしてください。 • ディスクが挿入されていますか。印刷面を手前に向けて挿入してください。 • DVD ビデオディスクのリージョンナンバーは正しいですか。本機で再生できるリージョンナンバーは「2（2 を含む）」または「ALL」です。 • 湿気の多い場所に設置していませんか。内部が結露している可能性があります。結露が消えるまでお待ちください。なお、エアコンなどの近くに設置しないでください。	19、32、38、39
• 映像伸びている。 • 縦横比が切り換えられない。	• 接続しているテレビの縦横比は正しく設定されていますか。テレビの取扱説明書をご覧になり、テレビの縦横比を正しく設定してください。 • [テレビ画面] は正しく設定されていますか。 • iPod/iPhone の再生映像の設定を変えるときは、iPod/iPhone を直接操作してください。	26
• 再生中に映像が乱れる。 • 映像が暗い。	• 本機はロヴィコーポレーションのコピープロテクトに対応しています。テレビによってはコピー禁止信号が記録されているディスクを再生したときに正しく映らないことがあります。これは故障ではありません。 • ビデオデッキなどを経由して本機とテレビを接続したときは、本機のアナログコピープロテクトによってビデオデッキで再生した映像が正しく映りません。本機とテレビは直接接続してください。	—
フォルダー名またはファイル名が正しく表示されない。	1 枚のディスクで認識できるフォルダーの数は 299 までです。また、ひとつのフォルダー内で認識できるファイルの数は 648 までです。フォルダー構造によっては、フォルダーまたはファイルを認識できないことがあります。	—
JPEG ファイルを表示するのに時間がかかる。	大きなファイルを表示するときは時間がかかることがあります。	32
JPEG ファイルを表示するとき黒い部分が表示される。	画像の縦横比がテレビと異なっていませんか。異なった縦横比の画像を表示すると、天地または左右に黒い部分が表示されることがあります。	26
USB メモリーを認識できない。	• USB メモリーが正しく接続されていますか。奥までしっかり差し込んでください。 • 本機は USB ハブには対応していません。USB メモリーは直接接続してください。 • USB メモリーは、USB マスストレージクラスに属していますか。USB マスストレージクラスに属する USB メモリーをお使いください（ただし、USB マスストレージクラスに属する USB メモリーであっても、本機で再生できないものもあります）。また、携帯フラッシュメモリーおよびデジタルオーディオ再生機器（FAT16/FAT32）に対応しています。 • 本機が USB メモリーを不正な機器と認識していることがあります。一度本機の電源をスタンバイにしてから、再びオンにしてください。	21

症状	原因 / 対策	参照ページ
USB メモリーを接続していて画面には表示されるが再生できない。	• USB メモリーのフォーマットが、FAT16 または FAT32 であるか確認してください。FAT12、NTFS、HFS は本機で再生することができません。 • ファイルに DRM コピープロテクト（著作権保護）がかかっていませんか？著作権保護のかかった WMA や MPEG-4 AAC のファイルは再生することができません。パソコンなどで CD などの音楽データを取り込む場合、設定によっては著作権保護がかかることがあります。 • 本機で再生できるファイルフォーマットか確認してください。 • パソコンに保存されているファイルは再生できません。	32
フォルダー名またはファイル名が正しく表示されない。	フォルダー名またはファイル名が 15 文字以上になっていませんか。ディスクナビゲーターで表示できるフォルダー名またはファイル名の文字数は、半角英数字 14 文字までです。	—
フォルダー名またはファイル名がアルファベット順に表示されない。	ディスクナビゲーターに表示されるフォルダとファイル名の順序は、フォルダまたはファイルがＵＳＢ装置で記録された内容に従います。	—
USB メモリーを認識するのに時間がかかる。	容量が大きい USB メモリーの場合、認識するまで時間がかかることがあります。	—
USB メモリーに電力が供給されない。	本体前面のディスプレイに「Ｅｒｒ」は表示されていませんか。 • 電源を入れなおしてください。 • 本機の電源をオフ（スタンバイ）にしてから、USB メモリーを外して、再度接続しなおしてください。 • FUNCTION ボタンを押して USB メモリー以外の入力に切り換えてから、もう一度 FUNCTION ボタン USB 入力に戻してください（USB 入力が選ばれているときは本体前面のディスプレイに「ＵＳｂ」と表示されます）。 • 接続されている USB 機器に AC アダプターがある場合は、AC アダプターをご利用ください。	21
音楽 CD を USB メモリーに録音できない。	USB メモリーに空き容量がありますか。USB メモリーに十分な空き容量がない場合は、録音できません。	21
	300 以上のフォルダーがある場合は、録音できません。	
	「PIONEER」フォルダーが 99 以上ある場合は、録音できません。	
画像が表示されない。	解像度（HDMI 画素数）は正しく設定してください。	26
	解像度（HDMI 画素数）をお買い上げ時の設定（720x480p）に戻してください。	
HDMI 出力から音が出ないまたはひずむ	HDMI 出力の設定を LPCM または自動に設定してください。	26
HDMI 出力からマルチチャンネルの音声信号が出力されない。	HDMI 出力の設定を自動に設定してください。	26
テレビ画面の色が正しく表示されない。	設定（HDMI カラー）を変更してみてください。	26
iPod/iPhone をリモコンで操作できない。	接続されている iPod/iPhone が本機に対応しているか確認してください。本機では、iPod/iPhone のメニュー画面は操作できません。	16
iPod/iPhone を操作できない。	接続されている iPod/iPhone が本機に対応しているか確認してください。iPod/iPhone 本体がハングアップしている可能性があります。iPod/iPhone をリセットして接続しなおしてください。	17

言語および国 / 地域コード表

言語コード表

言語名（言語コード）, 入力コード

Japanese (ja), **1001**
English (en), **0514**
French (fr), **0618**
German (de), **0405**
Italian (it), **0920**
Spanish (es), **0519**
Chinese (zh), **2608**
Dutch (nl), **1412**
Portuguese (pt), **1620**
Swedish (sv), **1922**
Russian (ru), **1821**
Korean (ko), **1115**
Greek (el), **0512**
Afar (aa), **0101**
Abkhazian (ab), **0102**
Afrikaans (af), **0106**
Amharic (am), **0113**
Arabic (ar), **0118**
Assamese (as), **0119**
Aymara (ay), **0125**
Azerbaijani (az), **0126**
Bashkir (ba), **0201**
Byelorussian (be), **0205**
Bulgarian (bg), **0207**
Bihari (bh), **0208**
Bislama (bi), **0209**
Bengali (bn), **0214**
Tibetan (bo), **0215**
Breton (br), **0218**
Catalan (ca), **0301**
Corsican (co), **0315**
Czech (cs), **0319**
Welsh (cy), **0325**
Danish (da), **0401**
Bhutani (dz), **0426**
Esperanto (eo), **0515**
Estonian (et), **0520**
Basque (eu), **0521**
Persian (fa), **0601**
Finnish (fi), **0609**
Fiji (fj), **0610**
Faroese (fo), **0615**
Frisian (fy), **0625**
Irish (ga), **0701**
Scots-Gaelic (gd), **0704**
Galician (gl), **0712**
Guarani (gn), **0714**
Gujarati (gu), **0721**
Hausa (ha), **0801**
Hindi (hi), **0809**
Croatian (hr), **0818**
Hungarian (hu), **0821**
Armenian (hy), **0825**
Interlingua (ia), **0901**
Interlingue (ie), **0905**
Inupiak (ik), **0911**
Indonesian (in), **0914**
Icelandic (is), **0919**
Hebrew (iw), **0923**
Yiddish (ji), **1009**
Javanese (jw), **1023**
Georgian (ka), **1101**
Kazakh (kk), **1111**
Greenlandic (kl), **1112**
Cambodian (km), **1113**
Kannada (kn), **1114**
Kashmiri (ks), **1119**
Kurdish (ku), **1121**
Kirghiz (ky), **1125**
Latin (la), **1201**
Lingala (ln), **1214**
Laothian (lo), **1215**
Lithuanian (lt), **1220**
Latvian (lv), **1222**
Malagasy (mg), **1307**
Maori (mi), **1309**
Macedonian (mk), **1311**
Malayalam (ml), **1312**
Mongolian (mn), **1314**
Moldavian (mo), **1315**
Marathi (mr), **1318**
Malay (ms), **1319**
Maltese (mt), **1320**
Burmese (my), **1325**
Nauru (na), **1401**
Nepali (ne), **1405**
Norwegian (no), **1415**
Occitan (oc), **1503**
Oromo (om), **1513**
Oriya (or), **1518**
Panjabi (pa), **1601**
Polish (pl), **1612**
Pashto, Pushto (ps), **1619**
Quechua (qu), **1721**
Rhaeto-Romance (rm), **1813**
Kirundi (rn), **1814**
Romanian (ro), **1815**
Kinyarwanda (rw), **1823**
Sanskrit (sa), **1901**
Sindhi (sd), **1904**
Sangho (sg), **1907**
Serbo-Croatian (sh), **1908**
Sinhalese (si), **1909**
Slovak (sk), **1911**
Slovenian (sl), **1912**
Samoan (sm), **1913**
Shona (sn), **1914**
Somali (so), **1915**
Albanian (sq), **1917**
Serbian (sr), **1918**
Siswati (ss), **1919**
Sesotho (st), **1920**
Sundanese (su), **1921**
Swahili (sw), **1923**
Tamil (ta), **2001**
Telugu (te), **2005**
Tajik (tg), **2007**
Thai (th), **2008**
Tigrinya (ti), **2009**
Turkmen (tk), **2011**
Tagalog (tl), **2012**
Setswana (tn), **2014**
Tonga (to), **2015**
Turkish (tr), **2018**
Tsonga (ts), **2019**
Tatar (tt), **2020**
Twi (tw), **2023**
Ukrainian (uk), **2111**
Urdu (ur), **2118**
Uzbek (uz), **2126**
Vietnamese (vi), **2209**
Volapük(vo), **2215**
Wolof (wo), **2315**
Xhosa (xh), **2408**
Yoruba (yo), **2515**
Zulu (zu), **2621**

言語および国 / 地域コード表

国 / 地域コード表

国 / 地域名 , 入力コード , および国 / 地域コード

アメリカ, **2119, us**
アルゼンチン, **0118, ar**
イギリス, **0702, gb**
イタリア, **0920, it**
インド, **0914, in**
インドネシア, **0904, id**
オーストラリア, **0121, au**
オーストリア, **0120, at**
オランダ, **1412, nl**
カナダ, **0301, ca**
韓国, **1118, kr**
シンガポール, **1907, sg**
スイス, **0308, ch**
スウェーデン, **1905, se**
スペイン, **0519, es**
タイ, **2008, th**
台湾, **2023, tw**
中国, **0314, cn**
チリ, **0312, cl**
デンマーク, **0411, dk**
ドイツ, **0405, de**
日本, **1016, jp**
ニュージーランド, **1426, nz**
ノルウェー, **1415, no**
パキスタン, **1611, pk**
フィリピン, **1608, ph**
フィンランド, **0609, fi**
メキシコ, **1324, mx**
ロシア, **1821, ru**
ブラジル, **0218, br**
フランス, **0618, fr**
ベルギー, **0205, be**
ポルトガル, **1620, pt**
香港, **0811, hk**
マレーシア, **1325, my**

使用上のご注意

本機を移動するとき

本機を移動する場合は、必ずディスクを取り出し、iPod/iPhone コネクター、USB 端子、AUX IN 端子に接続した機器を取り外してください。

さらに本体の STANDBY/ON ⏻（またはリモコンの 電源 ⏻）を押し、本体表示窓の「- OFF -」表示が消えてから電源コードを抜いてください。ディスクを内部に入れたり、iPod/iPhone コネクター、USB 端子、AUX IN 端子に接続したまま移動すると故障の原因となります。

設置する場所

- 組み合わせて使用するテレビやステレオシステムの近くの安定した場所を選んでください。
- テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。また､カセットデッキなど､磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。
- 次のような場所は避けてください
- 直射日光のあたる所
- 湿気の多い所や風通しの悪い所
- 水がかかりやすい場所
- 極端に暑い所や寒い所
- 振動のある所
- ホコリの多い所
- 油煙、蒸気、熱があたる所（台所など）

上に物を載せない

本機の上に物を載せないでください。

通気孔をふさがない。

毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり、本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

熱を受けないように

本機をアンプなど、熱を発生する機器の上に載せないでください。ラックに入れる場合はアンプや他のオーディオ機器から出る熱を避けるため、アンプよりできるだけ下の棚に入れてください。

本機を使わないときは電源を切る

本機の電源がオンのときに、電波の状態によってはテレビ画面にしま模様が出たり、ラジオの音声に雑音が入ることがあります。このようなときは本機の電源を切ってください。

結露について

冬期などに本機を寒いところから暖かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部（ 動作部やレンズ）に水滴が付きます（結露)。結露したままでは本機は正常に動作せず、再生ができません。結露の状態にもよりますが、本機の電源を入れて 1 ～ 2 時間放置し、本機の温度を室温に保てば水滴が消え、再生できるようになります。
夏でもエアコンなどの風が、本機に直接あたると結露が起こることがあります。そのようなときは本機の設置場所を変えてください。

製品のお手入れについて

- 本体は柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは水で 5 ～ 6 倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞り、汚れを拭き取ったあと乾いた布で拭いてください。
- アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗装などがはげることがあります。また、ゴムやビニール製品を長時間触れさせるとキャビネットを傷めます。
- 化学ぞうきんなどを使うときは、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよく読んでください。
- お手入れするときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

レンズのクリーニングについて

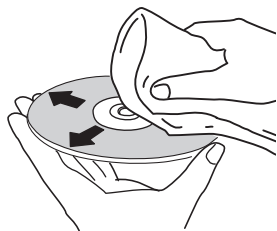
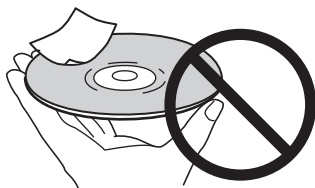
レンズにゴミやホコリがたまると、音飛びしたり画像が乱れたりすることがあります。このようなときは､「保証とアフターサービス」(P.44)をお読みのうえ、清掃をご依頼ください。市販されているクリーニングディスクはレンズを破損する恐れがありますので、使用しないでください。

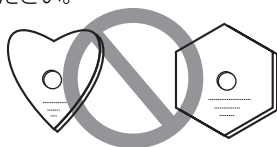
ディスクの取り扱いかた

保管

必ずケースに入れ、高温多湿の場所や直射日光の当たる場所・極端に温度の低い場所を避けて垂直に保管してください。
ディスクに付いている注意書は必ずお読みください。

ディスクのお手入れ

- ディスクに指紋やホコリが付いたときは、再生ができなくなることがあります。このようなときは、クリーニングクロスなどで内周から外周方向へ軽く拭いてください。そのとき、汚れたクリーニングクロスは使用しないでください。

- ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。また、レコードスプレー・帯電防止剤などは使用しないでください。
- 汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸してよく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で水気を拭き取ってください。
- 損傷のあるディスク (ひびやそりのあるディスク）は使用しないでください。
- ディスクの信号面に傷や汚れをつけないでください。
- ディスクを 2 枚重ねて再生しないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼り付けないでください。ディスクにそりが発生し、再生できなくなる恐れがあります。また、レンタルディスクはラベルが貼ってある場合が多く、のりなどがはみ出している恐れがありますので。のりなどのはみ出しがないことを確認してからご使用ください。

特殊な形のディスクについて

本機では、特殊な形のディスク（ハート型や六角形等）は再生できません。故障の原因になりますので、そのようなディスクはご使用にならないでください。

ディスクの結露について

冬期などにディスクを寒いところから暖かい室内に持ち込んだとき、ディスクの表面に水滴が付くことがあります（結露）。ディスクが結露していると再生が正常にできないことがありますので、ディスクの表面の水滴をよく拭き取ってから使用してください。

保証とアフターサービス

修理に関するご質問、ご相談

裏表紙に記載の修理受付窓口、またはお買い求めの販売店にご相談ください。

保証書（別添）について

保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。

保証期間はご購入日から 1 年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低 8 年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

34 ～ 36 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し必ず電源プラグを抜いてから、お買い求めの販売店にご連絡ください。ご転居されたり、ご贈答品などで、お買い求めの販売店に修理のご依頼ができない場合は、「ご相談窓口のご案内・修理窓口のご案内」（裏表紙）をご覧になり、修理受付窓口にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容

- ご住所
- お名前
- お電話番号
- 製品名：DVD SPEAKER SYSTEM FOR iPod
  型番：XW-NAV1
- お買い上げ日
- 故障または異常の内容（できるだけ具体的に）

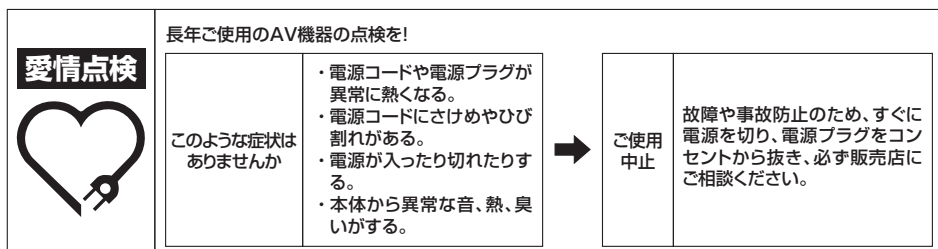
保証期間中は

修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社の保証規定に基づき修理いたします。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

長年ご使用のAV機器の点検を!

このような症状はありませんか	・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ・電源コードにさけめやひび割れがある。 ・電源が入ったり切れたりする。 ・本体から異常な音、熱、臭いがする。		ご使用中止	故障や事故防止のため、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご相談ください。

K026_A_Ja

サービス拠点のご案内

サービス拠点への電話は、修理受付窓口でお受けします。（沖縄県の方は沖縄サービス認定店）
また、認定店は不在の場合もございますので、持ち込みをご希望のお客様は修理受付窓口にご確認ください。

●北海道地区

受付　月〜金　9:30〜18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）
☆拠点は、土曜も受付　9:30〜12:00、13:00〜18:00（弊社休業日は除く）

拠点	FAX	〒	住所
☆北海道サービスセンター	FAX 011-611-5694	〒064-0822	札幌市中央区北2条西20-1-3　クワザワビル
旭川サービス認定店	FAX 0166-55-7207	〒070-0831	旭川市旭町1条1丁目438-89
帯広サービス認定店	FAX 0155-23-7757	〒080-0015	帯広市西5条南28丁目1-1
函館サービス認定店	FAX 0138-40-6473	〒041-0811	函館市富岡町2-18-7

●東北地区

受付　月〜金　9:30〜18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）
☆拠点は、土曜も受付　9:30〜12:00、13:00〜18:00（弊社休業日は除く）

拠点	FAX	〒	住所
☆東北サービスセンター	FAX 022-375-4996	〒981-3121	仙台市泉区上谷刈6-10-26
山形サービス認定店	FAX 023-615-1627	〒990-0023	山形市松波1-8-17
郡山サービス認定店	FAX 024-991-7466	〒963-8861	郡山市鶴見坦1-9-25　クレールアヴェニュー伊藤第2ビル1F D号
盛岡サービス認定店	FAX 019-656-7648	〒020-0051	盛岡市下太田下川原153-1
青森サービス認定店	FAX 017-735-2438	〒030-0821	青森市勝田2-16-10
八戸サービス認定店	FAX 0178-44-3351	〒031-0802	八戸市小中野3-16-8
秋田サービス認定店	FAX 018-869-7401	〒010-0802	秋田市外旭川字梶の目345-1

●東京都内

受付　月〜土　9:30〜18:00（日・祝・弊社休業日は除く）

拠点	FAX	〒	住所
世田谷サービスステーション	FAX 03-3419-4234	〒155-0032	世田谷区代沢4-25-9
北東京サービスステーション	FAX 03-3944-7800	〒170-0002	豊島区巣鴨1-9-4　第三久保ビル1F
多摩サービスステーション	FAX 042-524-5947	〒190-0003	立川市栄町4-18-1　エクセル立川1 F

●関東・甲信越地区

受付　月〜金　9:30〜18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）
☆拠点は、土曜も受付　9:30〜12:00、13:00〜18:00（弊社休業日は除く）

拠点	FAX	〒	住所
☆東関東サービスセンター	FAX 047-773-9354	〒275-0016	習志野市津田沼3-20-22
松戸サービス認定店	FAX 047-340-5052	〒270-0021	松戸市小金原4-9-23
水戸サービス認定店	FAX 029-248-1306	〒310-0844	水戸市住吉町307-4
つくばサービス認定店	FAX 0298-58-1369	〒305-0045	つくば市梅園2-2-6
☆北関東サービスセンター	FAX 048-651-8030	〒331-0812	さいたま市北区宮原町1-310-1
川越サービス認定店	FAX 049-233-6581	〒350-0804	川越市下広谷1128-11
宇都宮サービス認定店	FAX 028-657-5882	〒321-0912	宇都宮市石井町3373-21
群馬サービス認定店	FAX 0270-22-1859	〒372-0801	伊勢崎市宮子町1191-17　パサージュ808伊勢崎101号
新潟サービス認定店	FAX 025-374-5756	〒950-0982	新潟市中央区堀之内南1-20-11
佐渡サービス指定店　横山電機商会	FAX 0259-63-3400	〒952-1209	佐渡市金井町千種1158-1
☆南関東サービスセンター	FAX 045-943-3788	〒224-0037	横浜市都筑区茅ヶ崎南2-18-1　ベルデユール茅ヶ崎
横浜サービス認定店	FAX 045-348-8661	〒240-0043	横浜市保土ヶ谷区坂本町250
神奈川西サービス認定店	FAX 046-231-1209	〒243-0422	海老名市中新田4-10-53　中山ビル1F
三宅島サービス指定店　勝見電機	FAX 04994-6-1246	〒100-1211	三宅村大字坪田
松本サービス認定店	FAX 0263-48-0575	〒390-0852	松本市大字島立180-5　パイオニア松本拠点1F
長野サービス認定店	FAX 026-229-5250	〒380-0935	長野市中御所1-24
甲府サービス認定店	FAX 055-228-8003	〒400-0035	甲府市飯田4-9-14

●中部地区

受付　月〜金　9:30〜18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）
☆拠点は、土曜も受付　9:30〜12:00、13:00〜18:00（弊社休業日は除く）

拠点	FAX	〒	住所
☆中部サービスセンター	FAX 052-532-1148	〒451-0063	名古屋市西区押切2-8-18
岡崎サービス認定店	FAX 0564-33-7080	〒444-0931	岡崎市大和町字荒田36-1　大和ビレッジB-1
津サービス認定店	FAX 059-213-6712	〒514-0821	津市垂水522-5
岐阜サービス認定店	FAX 058-274-5256	〒500-8356	岐阜市六条江東1-1-3
静岡サービス認定店	FAX 054-236-4063	〒422-8034	静岡市駿河区高松1-17-17
沼津サービス認定店	FAX 055-967-8455	〒410-0876	沼津市北今沢12-7
浜松サービス認定店	FAX 053-422-1401	〒430-0912	浜松市中区茄子町355-1
金沢サービス認定店	FAX 076-240-0550	〒920-0362	金沢市古府3-60-1　K2ビル1F
富山サービス認定店	FAX 076-425-3027	〒939-8211	富山市二口町1-7-1
福井サービス認定店	FAX 0776-27-1768	〒910-0001	福井市大願寺3-5-9

●関西地区			受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く） ☆拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）
☆関西サービスセンター	FAX　06-6310-9120	〒564-0052	吹田市広芝町5-8
神戸サービス認定店	FAX　078-265-0832	〒651-0093	神戸市中央区二宮町1丁目10-1　ローレル三宮ノースアベニュー1F
姫路サービス認定店	FAX　0792-51-2656	〒671-0224	姫路市別所町佐土1-126
和歌山サービス認定店	FAX　0734-46-3026	〒641-0014	和歌山市毛見1126-4
京都サービス認定店	FAX　075-644-7975	〒601-8444	京都市南区西九条森本町4　イッツアイランド1F
奈良サービス認定店	FAX　0742-36-8713	〒630-8132	奈良市大森西町21-26
福知山サービス認定店	FAX　0773-24-5375	〒620-0055	福知山市篠尾新町2-74　カマハチマンション

●中国・四国地区			受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く） ☆拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）
☆中四国サービスセンター	FAX　082-534-5859	〒733-0003	広島市西区三篠町2-4-22 NKビル1F
岡山サービス認定店	FAX　086-250-2724	〒700-0975	岡山市北区今3-10-10　備前ビル1F
松江サービス認定店	FAX　0852-22-7779	〒690-0017	松江市西津田4-5-40　（有）テクピット内
福山サービス認定店	FAX　0849-31-2791	〒720-0815	福山市野上町3-12-9
鳥取サービス認定店	FAX　0857-28-8011	〒680-0934	鳥取市徳尾422-2
徳山サービス認定店	FAX　0834-33-5759	〒745-0006	周南市花畠町3-11　森広事務所1F
高松サービス認定店	FAX　087-813-6112	〒760-0080	高松市木太町862-1
徳島サービス認定店	FAX　088-669-6076	〒770-8023	徳島市勝占町中須92-1　大松ジョリカ地下1階103号
高知サービス認定店	FAX　088-802-3321	〒780-0051	高知市愛宕町3-12-13　晃栄ビル1 F
松山サービス認定店	FAX　089-911-5608	〒791-8013	松山市山越5-12-8

●九州地区			受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く） ☆拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）
☆九州サービスセンター	FAX　092-412-7460	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南2-12-3
北九州サービス認定店	FAX　093-941-8354	〒802-0044	北九州市小倉北区熊本1丁目9-4　植田ビル1F
博多サービス認定店	FAX　092-461-1643	〒812-0006	福岡市博多区上牟田2-6-7
西九州サービス認定店	FAX　0952-20-1991	〒840-0201	佐賀市大和町大字尼寺2688-1
長崎サービス認定店	FAX　095-849-4606	〒852-8145	長崎市昭和1丁目12-10　クリスタルハイツ平野
熊本サービス認定店	FAX　096-331-3323	〒862-0918	熊本市花立5丁目14-17
大分サービス認定店	FAX　097-551-2049	〒870-0921	大分市萩原3-23-15　日商ビル101
宮崎サービス認定店	FAX　0985-27-3136	〒880-0821	宮崎市浮城町98-1
鹿児島サービス認定店	FAX　099-201-3803	〒890-0046	鹿児島市西田3-8-24　サニーサイド21 1 F

●沖縄県			受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）
沖縄サービス認定店	TEL　098-987-1120 FAX　098-987-1121	〒902-0073	那覇市上間413　琉電アパート1-5

平成22年3月現在　　記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

製品のお手入れについて

通常は、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は５～６倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞り、汚れを拭き取ったあと乾いた布で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗料などがはげることがありますのでご注意ください。また、ゴムやビニール製品を長時間触れさせることも、キャビネットを傷めますので避けてください。化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所へのおもいやりを十分にいたしましょう。ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には特に気を配りましょう。近所へ音が漏れないように窓を閉めたりするのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

仕様

アンプ部

実用最大出力
　左右 .... 10 W+10 W
(JEITA 1 kHz、10 %、8 Ω)

スピーカー部

型式................................パッシブ　ラジエーター式
スピーカー構成
　フルレンジ................................6.6 cm コーン型
　パッシブラジエーター............7.7 cm コーン型
再生周波数帯域.......................... 60 Hz ～ 20 kHz

電源・その他

iPod/iPhone ....5 V、500 mA
USB..5 V、500 mA
電源電圧 ....AC 100 V、50 Hz/60 Hz
消費電力 .... 20 W
スタンバイ消費電力....................................... 0.5 W
外形寸法（幅）x（高さ）x（奥行）
.........................370 mm x 216 mm x 175 mm
本体質量 .... 3.5 kg

付属品

リモコン 1
単 3 形乾電池 (AA/R6).. 2
電源コード 1
FM 簡易アンテナ 1
オーディオ / ビデオケーブル 1
保証書 1
取扱説明書（本書）

上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

<各窓口へのお問い合わせの時のご注意>
「0120」で始まる フリーコールおよび フリーコールは、携帯電話・PHSなどからは、ご使用になれません。
また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

ご相談窓口のご案内

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口

● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■家庭用オーディオ/ビジュアル商品　0120−944−222　一般電話　044−572−8102
■ファックス　044−572−8103
■インターネットホームページ　http://pioneer.jp/support/
※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

修理窓口のご案内

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

修理についてのご相談窓口

● お買い求めの販売店に修理の依頼が出来ない場合

修理受付窓口

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■電話　0120−5−81028（ゴーハイオニア）　一般電話　044−572−8100
■ファックス　0120−5−81029
■インターネットホームページ　http://pioneer.jp/support/repair.html
※インターネットによる修理受付対象商品は、家庭用オーディオ/ビジュアル商品に限ります

沖縄サービス認定店（沖縄県のみ）

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■一般電話　098−987−1120
■ファックス　098−987−1121

部品のご購入についてのご相談窓口

● 部品（付属品、リモコン、取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■電話　0120−5−81095　一般電話　0538−43−1161
■ファックス　0120−5−81096

平成22年3月現在　記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。　VOL.038

パイオニア株式会社　〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

J2M70301B SH 10/06 Ⓚ